

# 大人の矯正治療、何歳までできるの？

近年増えている大人の歯列矯正治療

近年、大人の歯列矯正が増えているといわれます。「かみ合わせを良くしたい」「きれいな歯並びにしたい」など、理由はいろいろ。では、何歳まで歯列矯正治療はできるのでしょうか。ほりい矯正歯科クリニックの堀井和宏さんに聞きました。

大人の歯列矯正が増えている？

インターネットの歯列矯正関連のサイトには大人からの書き込みが数多く見受けられます。大人で歯列矯正治療を希望する人が増えています。歯列矯正治療は歯がある限り80歳でもできます。約30年前ですが、子供のころ私自身も受け口

で、大阪の矯正専門医で歯列矯正治療を受けるために通院していました。

装着していた装置がすごく嫌でしたが、現在は治療を受けさせてくれた両親に感謝しています。

さまざまな条件が重なり子供のころに治療ができなかったのだけれど、これから歯並び、かみ合わせを治療したいという人は多いと思います。

歯列矯正治療の目的は？

矯正治療の大きな目的は不正咬合（こうごう）を整え、美しい歯並び、

正常なかみ合わせを作って行くことで、自分の歯でよくかめるようになること、ひいては健康な生活を送れるようにすることです。大人の歯列矯正の特徴はこれに加え、口元を整え美しくなりたいと考えて治療を受けられることだと思っています。



▲素晴らしい笑顔を手に入れました！

の突出を気にされ、治療したいと考えていました。大人になってからも治療が可能だと存じでしたが、矯正装置が目立つのではないかとためらっていました。

このため、歯の裏側に装着する装置を使用して受け口の治療をしました。コンプレックスに思っていた下唇の突出も改善し、さらに治療前には胃を悪くし、入院の経験もあったそうですが、治療が進むにつれて体調も回復し、よく笑われるようになったになりました。

療を希望される場合や、見た目という審美的な面で治療を希望される場合、複合的な場合などです。しかし共通して言うことは、よくかめるようになったということ。そして治療前と治療終了後の写真を比較すると、全く別人のように上手に笑うようになられます。よくかむことやよく笑うことは、免疫力を向上させるといわれます。

以前に岡山大学で歯列矯正を終了した患者さんに対して行われた調査で90%以上の人が治療を受けてよかったと答えています。また、約60%の人が治療前より積極的な性格になったと答えています。成人に限ればこれはさらに高率になります。

よいかみ合わせ、美しい歯並びで積極的に健康な生活を送ってみてはいかがでしょう。



☒治療開始前



☒歯の裏側に装置を装着



☒治療終了後

大人が歯列矯正治療を希望するのは、かみ合わせという機能的な面で治